

第 52 卷 PDF 読本



千代田線代々木上原駅



丸ノ内線本郷三丁目駅



東京メトロ

2025年2月9日 歩く鉄道作家 榎原 勉

<目次>

はじめに

第1章	銀座線（渋谷～浅草：営業キロ 14.2 km）	・・・6
第2章	丸ノ内線（池袋～荻窪、中野坂上～方南町：27.4 km）	・・・22
第3章	日比谷線（中目黒～北千住：20.3 km）	・・・55
第4章	東西線（中野～西船橋：30.8 km）	・・・86
第5章	千代田線（代々木上原～北綾瀬:24.0km）	・・・94
第6章	半蔵門線（渋谷～押上:16.8km）	・・・112
第7章	有楽町線（新木場～和光市:28.3km）	・・・128
第8章	南北線（赤羽岩淵～目黒:21.3km）	・・・138
第9章	副都心線（渋谷～池袋:8.9km）	・・・155

※1. 副都心線で有楽町線と重複する区間は除外した

※2. 小竹向原～練馬は西武鉄道のため除外した

※3. 銀座線と丸ノ内線のレール幅は新幹線タイプ、その他は在
来線タイプ

総営業キロ 192.0 km

東京メトロ路線図



はじめに

本著書はデジタル形態のシリーズもので、「こだわり鉄道つたい歩き」よる PDF 読本旅日記の手記記録です。これまでの 5 巻（うち 2 巻は書籍）については、稚内から鹿児島までの日本縦断の旅について描いたもので、お陰様で執筆が完了しました。

引き続き、第 6 巻目からは、“日本横断歩き鉄の旅”について連載しています。第 47 弾目として、東海道本線・総武本線・山手線などに接続する、東京都・千葉県を走る、東京メトロの旅（総営業キロ 192.0 km）について執筆させて頂きました。

本作品はカッシー館にある榎原勉文庫拡充で閲覧可能です。また、国立国会図書館でご承認を得れば、通算 62 作目の著書として国立国会図書館でも閲覧できます。

（2001 年 6 月～2023 年 4 月で踏破）

こだわり鉄道つたい歩きとは、カッシー館でもご紹介している通り、九ヶ条から構成されます。

1. ウォークマンを聴きながら一人歩きを楽しむ
2. “鉄道案内人”に従って各駅を踏破する
3. メモや写真をとりながら筋書きのないドラマを楽しむ
4. 必殺仕事人の心境で歩く
5. 出発点は先憂後楽の考えに基づき決める
6. 歩く鉄道営業キロは季節を考慮して決める
7. 活動記録をとっている
8. 青春 18 きっぷを極力活用する
9. 東横インを極力活用する

<ご参考>

本著書に登場する駅舎は、“日本横断歩き鉄の旅“PDF 読本シリーズ中、カッシー館のブログに登場する「樫原勉文庫拡充」にて、次の PDF 読本からダイジェスト版でもご閲覧頂けます。

第 52 編（日本横断歩き鉄の旅）

（旅の幾多を謝本日） 冊 83 葉

銀座線・丸ノ内線
日比谷線・東西線

縣門蕪半・縣田升干
縣心晴區・縣西樂育
縣共謝謙・縣北南



2023 年 4 月 30 日 歩く鉄道作家 樫原 勉



遊 園遊 案并直幾>巷 日 81 月 4 年 2023

第1章 銀座線(浅草～渋谷)

第1節 浅草～青山一丁目

2023年4月25日(火)晴れ、銀座線(浅草～渋谷:営業キロ14.2km)の整理のためにリベンジする。この路線は、2001年9月23日(日)、わいわい会(高松一高同窓の歩き会)で歩いた路線である。22年前は渋谷から浅草を目指して歩いた。しかし、本日は浅草から渋谷を目指して歩くことにする。先日の4月11日、半蔵門線の整理で、青山一丁目～外苑前～表参道～渋谷(2.6km)でリベンジしたので、この区間は銀座線からパスする。本日は月例のフコク生命時代仲間とのランチによる懇親会(のみた会)が虎ノ門界隈の居酒屋であったので、12時頃虎ノ門駅に立ち寄る目標で臨む。



※浅草駅





※浅草駅

本日のコースは、浅草通り、中央通り（国道 17 号線）、外堀通り、国道 246 号線を歩き、銀座線の駅舎に立ち寄る。本日の歩きを通じ、東京の地下鉄の路線図が臙げにインプットされる。同時に「銀座線は大東京の中心街を走る路線であるなあ」と痛感する。更に、東京の素晴らしい街並みに感動する共に、徳川家康公の偉大さに感服また感服。各駅舎到着は次の通り。これで通算営業キロは、**1 万 4 千 519km（活動日数 717 日、日本の鉄道の 52.4%、地球円周の 36.2%）** となった。

浅草(9:18)～田原町(9:37)～稲荷町(9:49)～上野(10:03)～上野広小路(10:13)～末広町(10:24)～神田(10:42)～三越前(10:58)～日本橋(11:13)～京橋(11:23)～銀座(11:38)～新橋(11:53)～虎ノ門(12:06)～溜池山王(14:26)～赤坂見附(14:41)～青山一丁目(15:18)

①浅草通りを歩き、田原町駅、稲荷町駅、上野駅を目指す。田原町駅（9 時 37 分）への道筋、誤りそうになるが、地元の人にお伺いし、上手く立ち寄りに成功する。清洲橋通りに稲荷前駅（9 時 49 分）があった。9 時 52 分、下谷神社で本日の安全を祈願する。みどり生命時代通勤で利用させて頂いた上野駅には 10 時 3 分到着。



※田原町駅



※稲荷町駅



※下谷神社、上野駅への路



※上野駅

②上野駅からは、10時5分、JR線下を潜り、銀座駅に繋がる中央通りを歩く。先日、踏破した京成線の上野駅やアメヤ横丁があった。大江戸線の上野御徒町駅（10時12分）と目と鼻の先に上野広小路駅（10時13分）があった。蔵前通りに面して末広町駅（10時24分）があった。10時37分、万世橋を渡る。この橋界限には万世の本店があった。この店のチェン店は、フコク生命ビル界限にあったので美味しいラーメンの味が懐かしくなる。総武線や中央線のJR下を潜った先に神田駅（10時42分）があった。



※アメヤ横丁、京成上野駅、上野御徒町駅



※春日通りを越えて上野広小路駅へ



※末広町駅への路



※末広町駅



※万世橋を渡ると万世



※神田駅

③10時46分、JR線下を潜り、銀座駅も目指す。10時56分、総武本線のJR新日本橋駅があった。半蔵門線で立ち寄った三越前駅には10時58分到着。近くに三越本店があった。そして、東海道五十三次で御馴染みの日本橋を經由し、日本橋駅には11時13分到着。高松市に本店がある百十四銀行がこの駅界隈にあった。若い頃、アクチュアリー講座で通った京橋駅には11時23分到着。



※三越前駅の路、三越前駅、三越



※日本橋



※日本橋駅



※京橋駅



※京橋駅を背景に

④有楽町線の駅である銀座一丁目駅には11時30分到着。松屋が界限にある銀座駅には11時38分到着。この界限は、商品開発時代、何度もお世話になったことがあるので懐かしくなる。中央通りは銀座一丁目～八丁目まで確認。銀座駅は五丁目辺りにあったと思われる。銀座八丁目の交差点から、高速道路下を歩き外房通りに合流する。新橋駅には11時53分到着。フコク生命本社が界限にある内幸町には11時59分到着。虎ノ門駅には12時6分到着。駅前の居酒屋”目利きの銀次”に立ち寄り、フコク生命時代の仲間と旧交を温める。後編に続く！！



※銀座一丁目駅



※銀座駅



※新橋駅



※内幸町駅界隈のフコク生命本社、虎ノ門駅



※目利きの銀次でランチ会

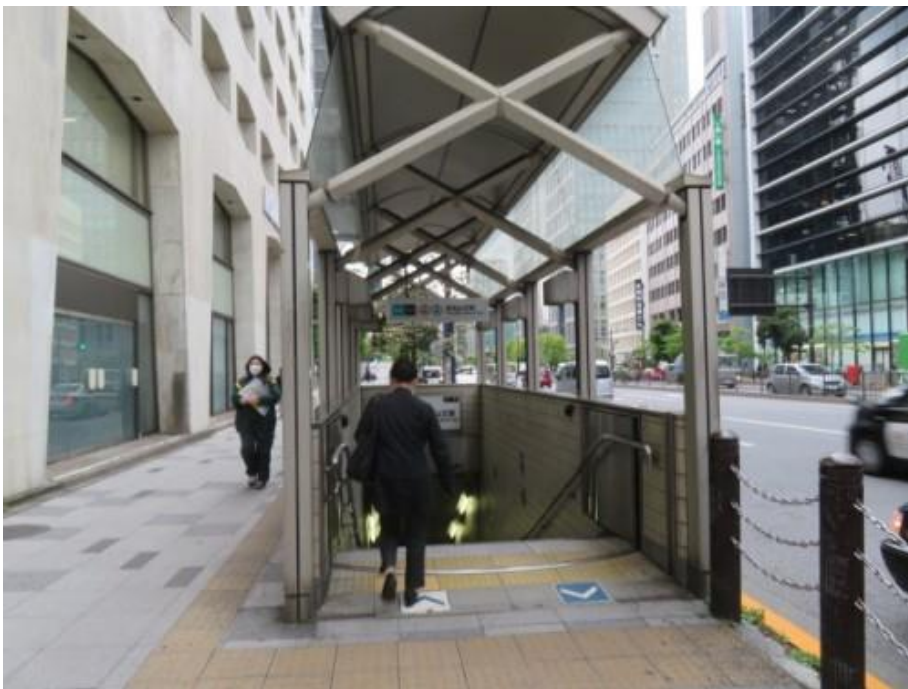
⑤14時過ぎ、目利きの銀次を後にする。先日の南北線で立ち寄った溜池山王交差点（外堀通り・六本木通り）を14時26分通過。その先に溜池山王駅があった。14時33分、山王日枝神社前を通過。14時41分、赤坂見附駅に到着。この駅も4月17日に南北線踏破の際立ち寄った駅舎であったので記憶が鮮明に残っていた。



※虎ノ門駅



※溜池山王駅への路



※溜池山王駅



※日枝神社



※赤坂見附駅

⑥赤坂見附駅から暫く歩いた先で、国道 246 号（青山通り）に方向転換する。4 月 11 日の半蔵門線の仕上げで通った豊川稲荷や赤坂御用地沿いを歩く。15 時 10 分、高橋是清記念公園があった。青山一丁目駅には 15 時 18 分到着。15 時 27 分の半蔵門線・田園都市線で家路に。自宅には 17 時 17 分到着。本日で、第 52 編 PDF 読本で予定している”日本横断歩き鉄に旅”の銀座線と丸ノ内線の整理が完成する。残り日比谷線と東西線を整理すれば、第 53 編 PDF 読本が執筆できる。一日も早く完成したいものである。



※青山通り交差点、日本橋から 4.8 km地点



※高橋是清記念公園、赤坂御用地前





※青山一丁目駅

第2節 青山一丁目～渋谷

2023年4月11日（火）半蔵門線踏破の際クリア。

青山一丁目(16:55)～外苑前(17:05)～表参道(17:20)～渋谷(17:41)

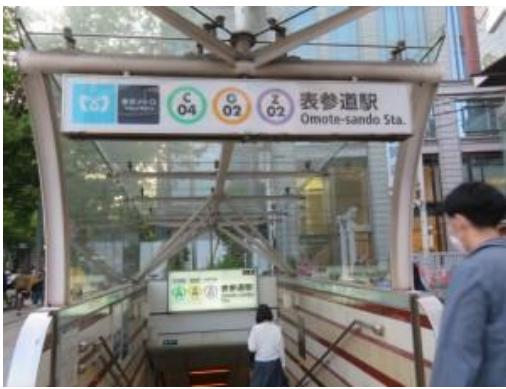
⑦16時41分、豊川稲荷前を通過。ここから、国道246号に沿って青山一丁目駅（16時55分）があった。17時5分、銀座線の外苑前駅があった。この駅の界限にもお世話になっているヨシダ・アンドカンパニーの事務所があった。自分が想定しない反対方向に事務所があったので驚いた。17時20分、表参道駅を通過。少し歩いた先に岡本太郎の作品（こどもの樹）があった。道玄坂通り方面を歩き、渋谷駅には17時41分到着。



※豊川稲荷



※青山一丁目駅、外苑前駅



※表参道駅、こどもの樹前



※渋谷駅への路、渋谷駅



※渋谷駅

⑧沢山の地下鉄が合流する半蔵門線・田園都市線の渋谷駅から中央林間駅を經由し、自宅へ。自宅には19時16分到着。晩酌をして本日の疲れを癒す。本日で通算営業キロは、**1万4千486km**（活動日数715日、日本の鉄道の52.3%、地球一周の36.2%）となる。

第3節 渋谷～浅草（第4回わいわい会にて）

平成13年9月23日（日）9時快晴の中、渋谷駅ハチ公に岡崎、門口、桑島、宇賀神さんと私の5名が集まった。この日は、前日が関東桜紫会幹事会でお疲れにも関わらず熱心な有志が駆けつけてくれた。今日は、新橋で鶴巻さん、上野で山田会長と合流しなければならず時間に追われた。携帯電話で結局鶴巻さんと待ち合わせを30分早め、12時やっとのことで上野に到達した。この時は物見遊山をするような時間的余裕は全くなかった。途中交通会館横を通った時、門口さんから「ここに孫を連れてきたことあるよ」という和やかな話し声も聞こえて来る。上野駅には山田会長の自慢のお孫さんが二人おられた。山田会長から「時間通り」とほめられた。皆で樽正という店で昼食を摂り、これまでの午前中の感想を語りあった。



樽正で昼食

それから、鶴巻さんに浅草寺、言問団子家、向島百花園、平賀源内の墓を案内してもらった。その後、17時半位から金太楼という寿司屋で反省会をする。福家さんが金太楼に駆けつけてくれた。それから浅草の夜の町を案内してもらい解散となった。本日の営業キロは14.3km、自宅での万歩計は49,854歩であった。



浅草寺